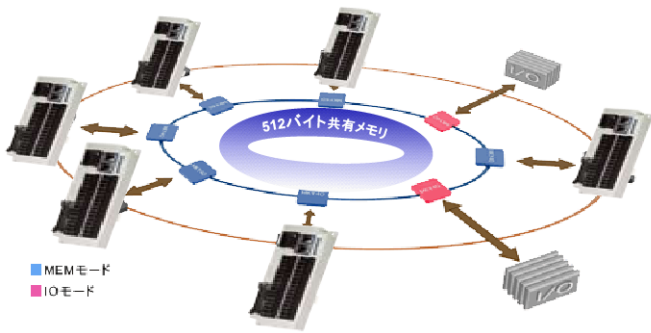


CUnet

長年の実績を基に厳しいFA環境でも
高品質、高信頼性を実現



最大64台のCUnetユニットが「512バイトのデータ共有」、
「リモートI/O制御」、「256バイトのP2Pデータ伝送」を
同時に実現できるマルチマスタ型ネットワークを構築

CUnetはマルチドロップ接続(RS-485)
によって構成されるネットワーク

MEMモード(メモリ共有)と
I/O制御モードの
2つのモードが混在可能

MEMモード時

1つのユーザCPUがライトしたデータを、
全てのステーションICへコピー(共有)

I/O制御モード時

ユーザCPUと接続することなく、I/Oを制御する
ことが可能

MEMモードのステーションIC間

1:1のデータの送受信可(メール機能)

メール機能はメモリ共有機能と
同時に動作可能

通信プロトコル不要

HUBの利用可能(最大2段まで)
HUB利用でT分岐

<ラインナップ>

名 称	型 式	
CUnet e-CON 16点入力/16点出力	ANEPFF0-□	

※ □はバージョンを表します。仕様については弊社ホームページのマニュアルを参照してください。

このカタログに記載された製品は、予告なしに仕様・機能・デザイン等を変更する場合がありますので、ご採用の際には最新の情報を弊社及び弊社製品取扱販売店までお問い合わせください。掲載している会社名・製品名・ネットワーク名称等はそれぞれ各社・各団体の商標または登録商標です。 5010_2024年11月版